

みんな

よくなれ

令和五年十一月十日発行

29回生通信
第25号

心から

一組担任 田中 亜弥 先生

二年生の後半戦、三年生・受験生に向けた準備期間のスタートは、行事が目白押しとなりました。二年生になり部活動でも中心となっている今、先輩・後輩に負けまいと熱心に取り組む姿が見られました。特に体育大会では、去年の経験を踏まえて作戦を練り、本番に備えました。しかし、インフルエンザやコロナが流行しつつある中での実施ということもあり、直前に体調を崩してしまったり、怪我をしまったりとベストな状況で臨めなかった競技も多くあったように思います。それでも今できる精一杯の選択をしようとして、「私が代わりに出ます」と急遽選手になってくれた人がいました。練習ができていないメンバーをフォローしようと、応援に力を注いだ人。「大丈夫、大丈夫!」「もう一回」と励ます言葉。予想外の状況に直面しても、諦めることなく「何ができるか」考えようとする姿に、頼もしさを感じた一日でした。

一見マイナスに見えることが起きた時、それでもへこたれずに頑張るには発想の転換・切り替えが必要になってきます。皆さんはちょうど一年ほど前、「リフレミング」の授業をしたのを覚えていますか? ずるずるとマイナスの思考に引つ張られそうな時、プラスの言葉に言い換えて見つめ直すものです。「わがまま」は「自己主張ができる」。「ルーズ」は「おおらか」。言い方が違うだけで、受ける印象は大きく異なりますよね。言葉には不思議な力があります。「言葉」とも言うように、人が発する言葉によって行動を左右することもあるのです。「嫌だな」「しんどいな」という言葉を言ったり聞いたりするだけで、気分が沈んだり体が重く感じたりしませんか。逆に挫けそうな時こそ「大丈夫」「できる」と言いかけただけで、行動できたりして…。だからこそ発想の転換! 「もうだめだ」「絶対できない」ではなく、「これでは無理だとわかった。運がいい」。これは、「夢をかなえるゾウ」の劇でも出てきた言葉。覚えている人も多いのではないのでしょうか? もう推薦入試まで一年を切り、受験勉強も本腰を入れて進めていく中で、思うようにいかないこと、焦りから気が立ってくることがあると思います。そんな時こそ「運がいい」を合言葉に、上手くいかなかった方法は見直し、新たな視点でもう一度チャレンジしてみてください。そんな前向きな姿勢が連鎖して、みんなが目標に向けて一歩一歩前進できることを期待しています。まずは気持ちから受験生へ!



体育大会

十月五日(木)に体育大会が開催されました。昨年と一昨年は午前中だけでしたが、今年は一日開催でした。四年ぶりに通常に戻り、タイのトリウム高校の13名の生徒も参加して実施されました。

中学生も入れた二十一クラスでの総合優勝は三年生でしたが、二位と三位は二年生のクラスが獲得しています。それは、三位までに入った二年生のクラスと選手を紹介し、前期体育委員の感想を掲載します。

総合(全校対抗)

二位 二年四組 総合得点 234点
三位 二年三組 総合得点 223点

女子四×100mリレー(全校対抗)

二位 二年四組 一走 古川 桜羽 二走 南家 亜衣
三走 牧 結莉音 四走 深澤 莉緒

男子四×200mリレー(全校対抗)

一位 二年二組 一走 テルフア 琉偉 二走 松井 一真
三走 大前 響輝 四走 小松 暖
二位 二年四組 一走 大北 莉久 二走 勝谷 元智
三走 木山 翼 四走 構 琉偉
三位 二年三組 一走 渡辺 拓心 二走 内田 悠仁
三走 藤井 悠成 四走 前河 俊祐

男女混合リレー(全校対抗)

一位 二年三組 一走 溝川 優 二走 山田 詩織
三走 廣島 唯楓 四走 井上 陽登
三位 二年五組 一走 森田 力円 二走 長谷川 万琴
三走 安川 弥来 四走 藤田 湧喜

パラエティリレー(学年対抗)

一位 二年五組 鏡翔乃介 末政晴己 中島 輝 福田祐真
上岡みちる 川崎晴香 岸本結月 後藤美温
#神輿 フラフープ 田路祐大 西脇千陽 丸山瑞誉 山本稀央
日野成美 藤田湧喜 安川弥来
坪田侑隼 藤井大和 藤本菜央
竹中友唯 福田優奈

台風の日

宅急便リレー 阿山美波 緒方千紗 高石弘喜 坂東倫成
市原康士郎 荻野美咲 片岡拓海 川江隼斗
小林千紘 瀧川夢人 釣菜々美 渡辺幹太
馬場美翔 齊藤さくら 菅原碧依

宅急便リレー

借り物競争 西垣うた 藤井秀樹 松尾美桜
小田菜渚 東本 花

台風の日

借り物競争 大北莉久 片岡 庵 北尾陽希 佐野正悟
金治莉瑠 木山 翼 谷口祐亮 原田朱馬
古川桜羽 牧結莉音 南 翔太 山本ひな
小林心優 菅原瑞来 矢巻朋佳

宅急便リレー

借り物競争 大塚和々成 三木翔太 田路悠華
植田賢斗 進藤結以



前期体育委員感想

オレら最強説

私たち二年一組は、他のクラスに比べて人数が少ないですが、みんな個性豊かで元気なクラスです。体育大会ではそんな一組の良さが存分に発揮されていたと思います。人数が少ないゆえの選手交代も多くありましたが、みんな協力しあって、楽しむことができました。私たちは来年も同じメンバーなので、私たちのチームワークを活かし、たくさんの種目で一位になりたいです。これからの一組の成長を見守っててください。

一組 正野 心愛 さん
中村 星桜 さん

2・2 3150

今回の体育大会で、総合六位になるとは思っていませんでした。本当に嬉しいです。クラスのみんなは、結果はどうであれ本気で競技を楽しんでいたと思います。その中でも男子リレー一位とパラエティリレー二位を獲得できたのはとても嬉しく思いますし、競技者の人たちに感謝したいと思います。惜しくも総合三位に入ることはできませんでしたが、とても楽しい一日でした。またこのクラスのみんなと体育大会を楽しみたいです。

二組 藤井 秀樹 さん
吉田 朱利 さん

粘りの第三位

私たちのクラスは縄跳び、パラエティリレーともに最下位で決して滑り出しはよくありませんでした。しかし、綱引きでは五戦三勝。続いてのリレー種目では男女混合で校内一位、男子リレーも三位と好成績を取り、総合三位まで上り詰めることができました。総合三位の成績は後日、突然に伝えられたので、あまり実感は湧きませんでした。入賞できたことは嬉しかったです。最終的に体育大会が無事に終了し、思い出に残るものとなりました。

三組 西山 晟叶 さん
山田 詩織 さん

団結力

私たち四組はこの体育大会の数ある種目の中でも一位を取っていません。しかし、各種目でみんながそれぞれがんばって取り組んだからこそ準優勝を手に入れることができました。テントで待機している人も最後まで応援を欠かさず、四組が一丸となって全体を盛り上げている雰囲気があり、これも準優勝できた一つの理由なのではないかと思えます。みんな一人ひとりが輝いていて最高の思い出となる体育大会になりました。

四組 大北 莉久 さん
進藤 結以 さん

結束力

毎年、似たようなメンバーで挑んでいる体育大会ですが、今年が一番盛り上がりがあったように思いました。パラエティリレーで一位を取ることができたのも、いつもの団結力があつたからこそだと思います。総合順位は12位でしたが、大縄跳びや綱引き、各種リレーが終わった後のみんなの「やりきったぜ!」という思いはどこにも負けていないと思います。来年の体育大会でもいつもの団結力で、最高の思い出を作りたいと思います。

五組 熊橋 拓海 さん
原田陽南乃 さん



読書感想文コンクール

夏休みの宿題といえば読書感想文です。読書感想文は、みなさんのお爺さんやお婆さんにも夏休みに書いた定番の宿題です。みなさんは小学生の時から夏休みごとに書いてきたわけですが、その読書感想文も今年が最後でした。なぜなら、来年は受験生ですから読書感想文の宿題がありません。

九月に行われた校内読書感想文コンクールでは、四名の29回生が賞を受けました。この四名の読書感想文は西播の高校読書感想文コンクールに出品されて、西播でも二名の29回生が賞を獲得しました。

それでは、受賞した29回生を紹介しましょう。また、校内と西播の最優秀を受賞した人の感想を掲載します。受賞者のみなさんは、年末の全校集会で総長先生から表彰されます。おめでとうございます。

○校内読書感想文コンクール

最優秀賞 二年五組 宮地 佳衣 さん

書名「ラブラは静かに弓を持つ」

優秀賞 二年二組 東本 花 さん

書名「どうしてわたしはあの子じゃないの」

佳作 二年四組 矢巻 朋佳 さん

書名「二木先生」

佳作 二年一組 高松 航大 さん

書名「タガヤセ日本『農省の白石さん』が農業の魅力を教えます」

が農業の魅力を教えます」



読書感想文の良さ

校内最優秀賞 宮地 佳衣 さん

私が人生で一番好きなことは寝ることです。次にご飯です。三番目は読書です。小さい頃から本を読むのは好きな私ですが、夏休みの宿題として毎年出される読書感想文は苦手でした。しかし、アメトークの読書感想文の回を見て、型にあてはめない読書感想文の良さを感じました。その時から私は、落語を作る感覚で楽しく読書感想文を書いていきます。最後に、校内最優秀賞を受賞できて、めちゃくちゃ嬉しいです。

○播磨西読書感想文コンクール

最優秀賞 二年二組 東本 花 さん

書名「どうしてわたしはあの子じゃないの」

優秀賞 二年四組 矢巻 朋佳 さん

書名「二木先生」



内省

播磨西最優秀賞 東本 花 さん

最優秀賞に選んでいただいたこと、本当に嬉しく思います。「どうしてわたしはあの子じゃないの」と自分の羨望のために相手を思う気持ちが濁っていくことを、堪えがたく感じていた中学生時代を重ねて読み進めました。昔の私も未来の私も完全に救われたわけではないですが、「わたしはあの子にはなれないけれど、あの子もまたわたしにはなれない。」という考えを上書きすることができ、自分自身を見つめ返すいい機会になりました。

芸術鑑賞会

十月二十日(金)六・七時間目に芸術鑑賞会が行われました。

昨年は狂言を鑑賞しましたが、今年は劇団自由人会による「夢をかなえるゾウ」青春ロボット編」を鑑賞しました。

花束贈呈を伊藤葛さんが、謝辞を高松航大さんが行いました。高松さんの謝辞は感動をそのままに伝えようとする気持ちが良く表れていました。その謝辞を掲載し、各クラスの後期文化委員の感想も掲載します。「運がいい」をタイトルとしているクラスが多く、印象に残る言葉だったようです。

「夢」それはとても抽象的で、他人から理解してもらうことが難しい。しかし、その夢は失敗や大きな壁に直面したとしても折れることなく、追い続けることによって、自分が本当に描く夢を見つげることができると、さらに夢を追い続ける姿が周りの人に応援したくなるような気持ちにさせることなど、夢がたくさんの人に与える影響を今回の公演で気づくことができました。

自分自身が何かを諦めることを決してしてはいけないと、ガネーシャさんが仰っていたので、常に前向きでポジティブに「運がいい」と言うことを毎日の日課として、これからの学校生活を送っていきたくてです。改めて本日は本当にありがとうございました。

謝辞

一組 高松 航大 さん

本日は、私たちのために素晴らしい舞台を見せていただきありがとうございます。実際にその場で見る演劇の面白さや楽しさを体中で感じることができました。

「夢」それはとても抽象的で、他人から理解してもらうことが難しい。しかし、その夢は失敗や大きな壁に直面したとしても折れることなく、追い続けることによって、自分が本当に描く夢を見つげることができると、さらに夢を追い続ける姿が周りの人に応援したくなるような気持ちにさせることなど、夢がたくさんの人に与える影響を今回の公演で気づくことができました。

自分自身が何かを諦めることを決してしてはいけないと、ガネーシャさんが仰っていたので、常に前向きでポジティブに「運がいい」と言うことを毎日の日課として、これからの学校生活を送っていきたくてです。改めて本日は本当にありがとうございました。

運がいい

一組 猿川 侑理 さん
前田 風芽 さん

前向きになれない時、なりたい時、ありますよね。なにか行動する時、人は前向きだとやる気ができます。私は最近気持ちが落ち込んでいてやる気ができません。そんな自分にガネーシャの「運が悪い」という言葉が、すごくささりました。病は氣からというように気持ちというの思っている以上に大切なのだと実感しました。これからの大事な局面で自分に運がいいと言い聞かせるようにします。

運がいい!!

二組 緒方 千紗 さん
荻野 美咲 さん

今回の観劇の「夢をかなえるゾウ」の原作は読んでいたことがなかったけれど、ガネーシャが主人公の夢をかなえるための課題をおもしろおかしく伝えてくれるところや、主人公が周りの人に夢を伝えていくところ、ガネーシャの登場シーンやものまねなど、笑える場面や真剣な場面があり、とても楽しかったです。芸術鑑賞のために定期考査を頑張ったよかったと思います。舞台セットも本格的でこんな素晴らしい劇を見て「運がいい!!」



三組 駿河 舞 さん
溝川 優 さん

「夢をかなえるゾウ」を鑑賞して 私たちは「夢をかなえるゾウ」を鑑賞しました。話の内容もおもしろく、舞台のセットも凝っていてすごかったです。主人公や登場人物が進路に悩みながらも自分なりの答えを見つけていく姿が学生の自分たちにも重なったので、おもしろく見ることができました。ガネーシャの言葉にもいろいろ学ぶところがあり、これからの学校生活に生かしていきたいです。研修旅行も終わり、スイッチをしっかりと切り替えて頑張りたいと思います。

四組 菅原 瑞來 さん
矢巻 朋佳 さん

「夢をかなえるゾウ」を鑑賞して 私はこの劇を鑑賞して、特に心に残ったことが二つあります。一つ目は、泣き言を言っても夢には近づけないということです。劇中、主人公が、自分の思っていたように進まず、投げやりになりかける場面で、神様が言った言葉は心に残りました。二つ目は、自分だけは、夢を手放してはいけないということです。これからの人生、きつといういろいろな困難があると思うけれど、一步一步遠回りでも夢に向かって毎日大切に過ごしていきたいです。

運がいい!

五組 浦川 凜菜 さん
西脇 千陽 さん

今回この芸術鑑賞会で主人公の夢に対する情熱を感じる事ができました。関西弁を話すガネーシャはほんとうにユニークでおもしろい人だなと思いました。主人公とガネーシャとの出会いは本当にすばらしいものだと感じました。この芸術鑑賞会を通して、夢を持ちつづけることの大切さと夢を実現するための意志を強く持つということがすごく重要だと思いました。



今後の行事予定(2年生関連)

- 11月
- 11日(土) 30周年記念行事
- 13日(月) 代休(11月11日)
- 18日(土) 第2回オープンハイスクール
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 24日(金) 代休(11月18日)
- 28日(火) 高大連携授業
- 12月
- 8日(金) 第4回定期考査
~14日(木)
- 14日(木) 寮大掃除・寮生集会
- 15日(金) 生徒休業日
天文フィールドワーク
- 19日(火) 高大連携授業
- 20日(水) 午前中授業・三者面談開始
- 22日(金) 全校集会
- 25日(月) 冬季休業開始
- 1月
- 8日(月) 成人の日
- 9日(火) 大掃除、LHR、課題考査
- 11日(木) 寮生集会
長距離走前健康診断
- 13日(土) 大学入学共通テスト
~14日(日)